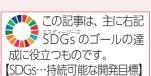


こどもと学校と社会をつなぐ 「スクールソーシャルワーカー」。 学校現場で活躍する、その仕事の 内容とやりがいを紹介します。 圆教育委員会生徒指導課(☎504-2786、2504-2142)









こどもの「課題」解決 に向けて

スクールソーシャルワーカーは、 不登校、虐待などのさまざまな「課 題」を抱えている児童生徒や保護者 に対し、問題の未然防止や早期発見・ 早期対応を図るため、関係機関など と連携し支援を行う専門職です。

社会福祉などの専門的な知識な どを用い、課題の解決を目指し、次 のような仕事に取り組みます。

- ●児童生徒が置かれた環境(家庭など) への働きかけ
- ●行政の相談先や支援先などの関 係機関とのネットワークの構築、 連携·調整
- 学校内の体制への支援
- ●保護者、教職員などに対する支援・ 相談・情報提供 など

チームで支援

関係機関などとチームを組み、「こ どもを中心とした支援」を行います。

- 多角的な視点で課題を把握
- 話し合いの下、共通の目標を設定
- 3 支援の方向性を明確にし役割分担
- 4 課題解決を目指す

現在、市立の小・中・高等学校など では、23人のスクールソーシャルワー カーが就業。充実した研修と、サポー トの下、こどもたちの課題解決のた め業務を遂行しています。

令和8年度の採用募集を、来年1 月に開始します。こどもたちが安心し て学校生活を送れるように、スクー ルソーシャルワーカーとして活躍し ませんか。

interview

こどもの将来を見据えて

約15年間スクールソーシャルワー カーをし、今年度からスーパーバイ ザー(統括者)として後進の指導に当 たっている豊田さん(右写真)。「この 仕事は、こどもの安心と笑顔のため

ています。こどもや 保護者を孤立させな いよう寄り添い、-緒に考えながら関係 機関などと支援の輪



を作れるよう取り組んでいます。支 に活動するソーシャルワーカー(福 援をしたこどもが、その後、楽しく過 祉の相談に応じ必要な支援につなぐごじていることを知った時など、こ 役割)です。こどもの未来に向けて、の仕事をやってきてよかったとやり 今必要な支援をすることを大切にし がいを感じます」と笑顔を見せます。

募集対象者は次のとおりです

次のいずれかに該当する人

①社会福祉士か精神保健福祉士な どの資格を有し、福祉業務か学校教 育に係る業務に2年以上従事した人 ② ①に掲げる人と同等以上の知識、

経験を有すると認められる人

その他の詳細については、1月上 旬頃に市ホームページなどで、公表 予定の募集案内をご覧ください。

市の業務の一般的な問い合わせは、「おしえてコールひろしま」へ

本504-0822 年中無休 8:00~21:00 **図504-2121** 平日(8月6日、年末年始は除く)8:30~17:15